

快 適 生 活 援 助 情 報

皆さん、こんにちは！髪を短く切ったら、会う人会う人に『何悪いことした！？』と言われるSKホームの佐々木、もうじき37才です…。

2011年3月1日号

新築、増改築の減税や補助金

自分が家を新築した8年前は、今のようには減税や補助金などほとんどない時代。限られた予算で広くゆくり建てるか、狭くても快適に過ごせるように建てるか悩んだものでした。結果、快適性を選んでマッチ箱サイズ。補助金でもあれば、もう一部屋くらいは増やせたのかなって思う今日この頃です。

カラクリ教えます！

雪も落ちつき春に向けて住宅工事の計画を考えている方もいるのではないのでしょうか？
今回は最近の住宅事情について考えてみます。



ここ数年、オール電化住宅の普及率が格段にあがってきました。住み易さや安全性を考えればオール電化、でも金額を考えれば…といった声をよく耳にします。一般的には全て込みで坪43万円が秋田県内の相場場のようです。

しかし、間取りや仕様を工夫したりする事で坪40万円以内でも十分新築することが出来ます。

また、同じ仕様であっても40坪の家と60坪の家では、60坪の家の方が坪単価も必ず安くなります。弊社であれば、仮に40坪で坪単価43万円の家であれば60坪なら同じ仕様でも坪41万円程になります。

また、メーターモジュール(畳のサイズ1M×2M)と尺モジュール(畳のサイズ0.9M×1.8M)の家を比較した場合でも同様の事が言えます。

この辺の金額のからくりについて知りたい方はメールでもOKですので、お問い合わせください。

標準仕様も良い商品

見積りをするにあたって、一つ注意点があります。それは、キッチンやユニットバス、アルミサッシや内装仕上げ材などを一般的なもので見積もってもらうことです。

最初から坪45万円と思っていれば、坪42万円です上がる場合でも住設機器や内装仕上げ材のグレードアップで坪45万円の見

積もりが出来てきます。

確かに高グレード商品は魅力的ですが、標準的なグレードでも使い勝手が悪いとか耐用年数が短い訳ではありません。ベースとなる見積りを作ってからアップグレード(例えばキッチンに食器洗い乾燥機の追加や二重サッシをLOW Eガラスなど)していくのがお勧めです。

上手に活用する！

現在、新築住宅を新築するにあたって様々な補助金や減税制度がありますので是非活用して下さい。

主な助成金制度

- ◎住まいづくり応援事業
利子補給(最大80万円)
仙北地域振興局建築課
- ◎住宅エコポイント
ポイント交換(最大32万円)
住宅エコポイント事務局
- ◎長期優良住宅の認定
住宅ローン減税の拡充等
仙北地域振興局建築課



※その他、太陽光発電、耐震診断及び改修、浄化槽設置、トイレの水洗化など様々な補助制度がありますので、詳しくはお尋ねください。



ご提案させて頂く佐々木 学です。
休日夜間でもお電話下さい！
090-5183-7305



株式会社 SKホーム

〒014-0206 秋田県大仙市長戸呂字柳原 72-11
TEL 0187-52-6226 FAX 0187-56-3938
休日夜間でもお気軽にお電話下さい。



代表取締役 佐々木 正吾
どんな小さな事でもお気軽にご相談下さい。
090-3121-7181